市内各地の話題をお届けします！

あっと陸奥覧

MU CHU RAN

おいしいジオパーク

下北ジオパーク認定商品発表会

12/20 木曜日

来訪者の方々へ下北ジオパークを美味しく、楽しく知ってもらうためのツールとして、この地域ならではの地形や地質、歴史や文化などの裏付けのあるものを募った下北ジオパーク認定商品。平成30年度下期分の発表会を開催し、株式会社北彩屋の「海峡サーモン水煮」が新たに認定されました。

昨年度から始まったこの下北ジオパーク認定商品は続々と増え、27商品となっています。

下北に訪れた方々をお店へ案内して一緒に食べるのもよし、お土産として贈るもよし。こうやって楽しむのもいいですね。

火災の無い一年を願い

むつ市消防団各地区消防団出初式

1/3 木曜日

新春恒例の出初式が1月3日の大畑地区を皮切りに各地区で開催され、分列行進や一糸乱れぬ纏振りなどが奉納されました。

「市民の生命や財産を災害から守るという強い信念のもと、昼夜を問わず働く消防団のみなさんに心から敬意を表します」と市民を代表して市長から訓示を受けた消防団のみなさん。その表情には、このまちを自分たちが守るという強い決意が表れていました。

火災の無い一年になることを願います。

思いを筆に走らせて

第49回むつ市かきぞめ大会

1/5 土曜日

第49回むつ市かきぞめ大会がむつ・川内・大畑・脇野沢の各地区の小学校や公民館で開催され、市内15校から142名が参加しました。

むつ地区の会場となった第三田名部小学校では107名の小・中学生がそれぞれの学年の課題に挑戦。児童・生徒たちの表情は真剣そのものでした。

セリはじまる

平成31年むつ総合卸売市場「市場開き」

1/5 土曜日

下北一円から青果、水産物が集まる大魚（株）むつ総合卸売市場の市場開きが開催され、市長の鐘の音を合図に威勢のよい初セリが行われました。この日は脇野沢産タラやナマコ、ヤリイカやヒラメなど、場内を埋め尽くした豊富な魚種が揃い次々に競り落とされていきました。

国内はもちろん、シンガポールや香港など海外でも高く評価されているむつ下北の水産物。

ますますの販路開拓と魚価向上を願って今年も一年地域の活性化につながることを期待しています。

海峡生まれの野菜育ち

野菜ウニ(仮称)試食会

1/9 水曜日

大畑町漁協では今年度、市の補助を受けながらウニを畜養し野菜を食べさせることで冬場に身入りを向上させる試験を行なってきました。ウニの餌とした野菜は野菜売り場で捨てられるキャベツや白菜の外側の葉を地元スーパーから提供していただいています。

この日は昨年10月中旬から開始した試験の成果として、ウニの身入りがよくなったため関係者を招いた試食会を開催し味を評価してもらいました。

今後、ここでしか食べられないウニが畜養され新たなブランドとして成長していくことを期待しています。

その交流は一生の宝物

ジュニア大使帰還

1/10 木曜日

姉妹都市であるアメリカ合衆国ポートエンジェルス市を訪問し、現地の中学生とむつ市の中学生が交流を深めながら、両市の友好親善に務める「むつ市ジュニア大使派遣事業」が開催され、無事に帰還したことを報告しました。

帰還式ではジュニア大使を代表し、田中 匠くんから素敵な経験をさせてもらったことへの感謝が述べられました。

派遣中はスティーブンス中学校との交流のほか、ペニンシュラ大学の見学やホームステイ先でのホストファミリーとの交流などさまざまな体験をしてきた大使たち。

この経験を学校の仲間と分かち合っていくことでしょう。

この人 むっちゅ星

ご夫婦ともに100歳

齊藤 孫市 さん　きよ さん

「ありがとうございます。ありがとうございます。」

拝むように何度も両手を合わせて感謝の気持ちを体いっぱいに表したのは、1月5日でちょうど100歳になった齊藤きよさん。

市長から顕彰状を贈られ家族から誕生日ケーキやお祝いの花束を渡されるたびに家族の笑顔を誘いました。

夫の孫市さんも昨年6月に100歳を迎え、むつ市初めての夫婦揃って100歳となりました。

1919年(大正8年)城ヶ沢生まれのきよさんは昭和18年に夫の孫市さんと結婚し、子ども5人、孫14人、ひ孫19人とたくさんの家族に囲まれています。

二人にとっての一番の思い出を聞いてみました。

「家を建てて5人の子どもたちに恵まれたこと。そして孫やひ孫に囲まれたこと。」

むつ市初めての夫婦揃って100歳、おめでとうございます。